

第 99 回日本選手権水泳競技大会アーティスティックスイミング競技

東京都予選 兼 関東予選 追加要項

1 競技について

- (1) 本予選会は、(公財)日本水泳連盟アーティスティックスイミング競技規則および本選要項、本予選会要項に則り実施する。
- (2) 出場順は、3月24日(金)までにクラブの連絡責任者へメールにて配信する。
- (3) 競技の棄権届、メンバー変更届の提出は所定の用紙に記入の上、本部席の所定の場所に提出すること。各競技開始の2時間前までに提出しなければならない。
ただし、最初の種目に関しては、監督者会議後ただちに提出すること。
- (4) 選手は黒水着と白キャップ着用で演技をおこなうこと。髪上げ、ハットの使用、メイクアップを禁止する。
- (5) コーチカードおよび提出方法については、クラブの連絡責任者へメールにて配信する。
- (6) 本予選は無観客で実施する。親族及び一般観客の入場はできない。

2 監督者会議について

- (1) 「トレーニングルーム・プール観客席入口」にて8:50より実施する。

3 登録団体用健康確認票(兼誓約書)について

- (1) 「登録団体用健康確認票(兼誓約書)」(様式 T-05)は、各所属団体にてホームページよりダウンロードし、A4サイズでプリントの上、必要事項を記入すること。
引率責任者が入場受付に提出すること。代理者の提出を認める。
- (2) 各人で予選会前から体調の管理を徹底すること。
- (3) 7日以内の高熱・体調に異常があった者は入場の際に申し出ること。救護担当者が対応する。救護担当者、主催者の判断により入場を断る場合もある。

4 ADカードについて

- (1) ADカードは各所属団体にてホームページよりダウンロードして団体承認印を押印の上、出場選手および引率者に配布すること。(A4サイズにカラーでプリントして4分割する)
- (2) 選手ADは選手1名につき1枚とし、必ず記名すること。
- (3) 引率ADは1団体1枚の基本ADに加え、出場選手5名につき1枚追加できる。
- (4) 引率ADは団体スタッフに限り使用できる。選手の家族や友人などへの使用は禁止する。
- (5) ADカードは記名されている選手または引率者専用とし他者への流用は認めない。
- (6) 会場内では常時ADカードを携行すること。
- (7) ADカードを収納するケースは各自用意すること。(折らずに収納できるサイズを使用する)
- (8) 予選会当日の体温と体調を必ず記入すること。
- (9) 退場時にADカードを退場受付に提出すること。
- (10) ADカードは所属団体の責任において規定に則り発行すること。

5 入退場について

- (1) 入退場は「トレーニングルーム・プール観客席入口」とする。
- (2) 入場時間は出場種目によって異なる。原則、以下の通りとする。
9:00 チームT・デュエットT・MDT・ソロT・男子ソロT・アクロに出場する選手
12:00 チームFのみに出場する選手
15:30 ソロFのみに出場する選手

(3) 入場の手順は以下のとおりとする。

① ADカードチェック

② 検温（出入口）

・検温器で計測する。

・37.5℃以上を計測した場合は、救護担当の指示に従うこと。

③ 入場許可スタンプ

・ADカードに許可スタンプを押印する。入場の際、ADカードはケースから取り出しておく。

④「登録団体用健康確認票（兼誓約書）」提出

・引率責任者は「登録団体用健康確認票（兼誓約書）」（様式 T-05）を受付に提出すること。

(4) 入場手順のいずれかに問題がある場合は、救護担当者の判断により入場を許可しない場合がある。

(5) 選手は自分の出場種目が終了したら、場内に留まらず速やかに退場すること。

(6) 退場時にADカードを受付に提出すること。

6 控え場所について（別紙「会場図」参照）

(1) 控え場所は観客席とプールサイドの指定場所とする。指定区域外への立入りを禁止する。

(2) 敷物類は兼用せず、各自で持参すること。

(3) 間隔をあけて座り会話は控える。マスクを着用すること。

7 更衣室について

(1) クラブごとにどの更衣室を使用するかについては、当日、更衣室入り口に貼り紙をする。譲り合って使用すること。

(2) 更衣室では更衣のみ行い、荷物を放置しないこと。ロッカーの利用はできない。マスクを着用すること。

8 練習について

(1) 「練習時間」に記載のとおり実施する。状況によって変更する場合があるので、係員の指示に従うこと。

(2) 練習中の荷物は、クラブごとにまとめてプールサイドの控え場所に置いておくこと。

荷物やマスクは他人のものと混同しないように、クラブ名・氏名を大きく書いた袋に入れて保管する。

(3) 監督・コーチが声を出して指導する場合は、マスクを着用すること。

(4) ランドリルは、マスク着用の上、行うこと。

9 招集、動線について（別紙「会場図」参照）

(1) 自分の出場順の2番前の選手がスタートしたら、第1招集所に集合すること。

(2) 第1招集所に集合する際はマスク、ADカードを着用し、第2招集所ではずしてコーチに預けること。
マスクは他人のものと混同しないように、クラブ名・氏名を明記した袋に入れて保管する。

(3) マスクをはずした後は私語を禁止する。

(4) コーチは2名招集所に帯同可とする。

(5) 演技中は、コーチ（2名まで）はコーチ席に着席すること。

(6) 出場時のみ、該当クラブは会場図に記載の所定の場所で撮影を可能とする。

10 会場内での飲食について

(1) 食事は、観覧席でとること。

④ 食事中は会話をしないこと。

⑤ 十分な対人距離を確保し対面しないこと。

⑥ 飲食物を他者と共有、取り分けをしないこと。

⑦ ゴミは必ず持ち帰ること。

(2) プールサイドは、水以外は持ち込まないこと。

ペットボトル、水筒などは専用のものを使用し、他者と共有しないこと。

11 結果について

- (1) 結果は、得点の集計を配布予定。

12 予選会参加にあたっての同意事項について

- (1) 予選会中に発生した事故・傷病・感染症は、自己または保護者の責任において対処すること。
- (2) 感染症拡散防止の目的で、保健所ならびに関係機関に提出書類に記載の個人情報が提供される場合がある。
- (3) 悪天候・自然災害または感染症流行により予選会が中止になった場合および自己または主催者の判断で出場取消しとなった場合でも、申込金は返金しない。
- (4) 公益財団法人日本水泳連盟および公益財団法人東京都水泳協会が定める規則等を順守すること。

13 その他

- (1) 熱中症に注意し、こまめな水分補給を心掛けること。
- (2) プールサイドは選手は裸足、引率者は室内履きに限り使用を認める。
土足を入れる袋を各自で用意すること。
- (3) 貴重品は所属団体の責任において管理すること。
- (4) 事故、怪我などのないよう、所属団体において十分注意すること。
- (5) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属団体の責任において弁償すること。
- (6) 当日、武蔵野の森総合スポーツプラザのメインアリーナおよびサブアリーナ、味の素スタジアムでイベントが開催される予定。武蔵野の森総合スポーツプラザ、味の素スタジアムの駐車場は使用できない。
近隣の駐車場も混雑が予想されるので注意すること。

14 問い合わせ先

公益財団法人東京都水泳協会	03-5422-6147（平日 10 時～17 時）
予選会当日の連絡先	090-4420-6211（伊藤）